

金田 伊功 【かなだ よしのり】

アニメ作画界の革命児。

作画マニアで金田の名前を知らない者がいないのは勿論のこと、特に作画に入れ込んでいないアニメファンにもその名は知れ渡っている。それほどに彼のアニメは派手で突拍子も無く、観客への訴求力が高い。

主にメカや人物のアクションシーンにおいて、捻破りと言えるほどの独自の表現を開発。

大胆にパースを歪ませ、ダイナミックな迫力をかもし出す**金田パース**

手首足首を思いっきり曲がらせ、ジャンプすると必ずガニマタになる**金田ポーズ**

変則的なタイミングで、予測不可能な動きをする**金田動き**

ビームや爆発に凸凹のフォルムを塗す**金田エフェクト**

光の反射によるフレア現象を、円形の重ねで極端にディフォルメした**金田光り**

等……。

これらの表現はあっという間に大勢のフォロワーを生み出し、80年代は数多くのアニメに金田フォロワーの活躍が見られた。

その筆頭に山下将仁、上妻晋作などがおり、個々による独自の解釈を繰り返して金田系作画は更なる発展を遂げていった。

過去のフォロワーが次第に金田系を脱却し、90年代半ばにはあまり目にしなくなったが、

近年では今石洋之、小池健などの新たな世代の金田系アニメーターが出現し、再盛の兆しを見せつつある。

一方で金田伊功本人は、一時期3DCG方面に移行しようとしていた事がある。

劇場版「ファイナルファンタジー」などの制作に関わるようになり、そのままスクウェア（現スクウェア・エニックス）に入社したため、手描きアニメから距離を置くようになってしまった。

しかしゲーム「半熟英雄対3D」のOPアニメーションで、手描きアニメーターとしての健在ぶりを見せ、その後も同社ゲームの劇中アニメーションの制作に携わるようになった。

晩年までスクウェア・エニックスに社員として在籍していたため、テレビアニメに関わる機会は極端に減っていたが、

インタビューでは一生、「一（いち）アニメーター」で行ければいいとの言葉も残していた。

2009年7月21日 心筋梗塞のため死去。享年58（57歳）。多くのアニメ関係者や往年のファンたちが、早すぎる逝去を悼んだ。

[補足情報](#)

赤胴鈴之助（1972） 動画

ど根性ガエル（1972） 原画 動画

正義を愛する者 月光仮面（1972） 動画

キューティハニー（1973） 原画 25話

魔女っこメグちゃん（1974） 原画

ゲッターロボ（1974-1975） 原画 38話 44話 48話 50話
50：終盤。

宇宙戦艦ヤマト(TV 1/1974) 原画 2話 26話（ノンクレジット）

2 :
26 : ヤマトにぶつかるデスラー艦。の前、回想シーン辺り？

ゲッターロボG (1975) 原画 2話 6話 9話 11話 16話 20話 24話 28話 34話 38話 39話

2 : ダムシーン他。
20 : 主にB。
39 : 主にB。メカ関係はほぼ全部。

一休さん (1975) 原画 2話 6話

大空魔竜ガイキング (1976) 原画 5話 10話 17話 21話 26話 31話 41話 作監 34話 44話

5 : 主にA。の前とBの中？
26 : 主にA。Bも要所は担当。
31 : 主にAパート
44 : 主にAパート

キャンディキャンディ (1976) 原画 46話
ケンカ

ろぼっこビートン (1976) 原画 33話 (ノンクレ)
33 : Aパート冒頭のガキオヤジの夢から公園のシーンまで。

惑星ロボダンガードA (1977) 原画 OP 1話 8話 25話 36話
1 : Bパート前半

氷河戦士ガイスラッガー (1977) 原画 12話 15話 19話

恐竜大戦争アイゼンボーグ (1977) 原画

超電磁マシンボルテスV (1977) OP原画

激走ルーベンカイザー (1977) OP原画

女王陛下のプティアンジェ (1977) OP原画

無敵超人ザンボット3 (1977) 原画 5話 10話 16話 22話

5 : 必見
10 : 必見
16 : 必見
22 : 必見
各話とも、全編の6~7割方が金田作画

さらば宇宙戦艦ヤマト (1978) 原画
倒れる雪。駆け寄る古代。

無敵鋼人ダイターン3 (1978) 原画 OP 2話 6話 12話 22話 26話 37話

本人曰く「トッポのキャラは面白いから勝手に変えました」

2 : 数シーンを除くほとんど(?)
6 :
12 : 火星でのシチュエーションすべて
22 : 26 :
37 :

銀河鉄道999 (劇場版 1979) 原画
惑星メーテルの崩壊シーン
時間城から逃げ出すところも(?)

機動戦士ガンダム (1979) 原画 1話 4話 11話 20話 25話 32話

1:逃げる避難民

4:

11:

20:

25:ガイアの攻撃を受けるハヤト

32:Bパートをそれなりにやっている

くじらのホセフィーナ (1979) 03話、20話絵コンテ、原画

03:必見

20:必見、捕鯨船VSホセフィーナのバトルシーンは金田さんご本人のお気に入りのシーン
全編の6~7割方が金田作画

サイボーグ009 (TV版 1979) 原画 OP

本人曰く「作画中、主題歌を聴き過ぎてノイローゼになりかけました」

宇宙戦艦ヤマト 新たなる旅立ち (1979) 原画

宇宙空母ブルーノア (1979) 原画

ずっこけナイトドンデラマンチャ (1980) 絵コンテ 6話 原画 6話

6:富沢和雄氏が作画監督としてクレジットされているが、金田氏の作監回である（一部だけ富沢氏の修正が入っているカットも混在している）。ゲストキャラのカポネンや、ドルシネアのコスチュームも金田氏のデザイン。原画も一人で全て担当（一部のBANKカット除く）しており、他に作画としてクレジットされているスタッフは動画を担当している。（越智一裕氏のブログ2011年4月10日の記事より）

ヤマトよ永遠に (1980) 作画監督 原画

燃えるアースー 原画

宇宙戦艦ヤマト (1980) 原画

ムーの白鯨 (1980) メカ修正 1話

さよなら銀河鉄道999 (1981) 原画

魔境伝説アクロバンチ (1982) OP 原画

1000年女王 (劇場版 1982) メカ作監 原画

タイガーマスク2世 (1981) 原画

わが青春のアルカディア (1982) 原画

機甲創世記モスピーダ (1983) OP 原画 1話

[YOUTUBE](#)

1:冒頭、

ブラレス3四郎 (1983) 絵コンテ 11話 原画 1話 11話

1:Bのブラレスシーンのあたり、

11:Bパートのほとんど（全部?）

幻魔大戦 (1983) スペシャルアニメーション (原画)

オープニングの一部
ニューヨークのシーン終盤
クライマックスの火炎竜の登場シーンや戦闘（終盤除く）

宇宙戦艦ヤマト完結編（1983）原画

BIRTH パース（1984）キャラクターデザイン アニメーションディレクター
イノガニック3人組に追いかけるラサのシーンの一部。
巨大イノガニックに鉄球攻撃で地下都市に追い込まれるシーン?（憶測）
地下都市脱出後の、巨大イノガニックとの戦闘?（憶測）
一部絵コンテ・作画監督

風の谷のナウシカ（1984）原画

『風の谷』にトルメキア大型巨船が不時着しようとする
それを見たナウシカがメーヴェに乗って船誘導しようとするが王蟲がはりついて結局墜落しちゃうところ
アスベル奇襲の場面
オープニングのメーヴェが森の上から降りてくるところや銃をメーヴェから抜くところ

ビデオ戦士レザリオン 最終話原画

オーディーン 光子帆船スターライト 作画監督（共同）

天空の城ラピュタ（1986）原画頭

パズーとシータがスラッグ溪谷の街へ逃げ込んでくるC233から親方VSシャルルのC269。
街へつっこんでくるドーラの車のC281から走り去っていくC297。
竜の巣に引きこまれそうになるタイガーマスVSゴリアテ。
竜の巣に突入したパズーの男らしい表情と竜の雷。
父さんの幻、C1090～1139、C1141～1163。
フラップターのデザインのクリンナップ、羽ばたき作画のテストも氏の仕事である。

なお、"原画頭"というクレジットは、当時の金田のあだ名が「頭（かしら）」だったことに由来する内部のお遊びであり
実作業は通常の原画と同じである。

デビルマン 誕生編（1987）原画

学園特捜ヒカルオン（1987）オープニングプレゼンター 原画

Visionaries OP他 作画監督
海外作品。

鎧伝サムライトルーパー（1988~1989）原画 3話 9話 14話 19話 24話

となりのトトロ（1988）原画

お風呂でおおはしゃぎ（Cut181～212）
ネコバスがトトロを乗せて駆け去る（Cut559～577）
コマに乗ったトトロにメイとサツキが抱きつく～トトロが吠えるところまで（金田伊功追悼イベントより）
サツキを抱いて浮上するトトロ～ネコバスの疾走（Cut868～905）

ミスター味っ子（1988）原画 44話

44:味皇が陽一の料理を食べて海を爆走するシーン一連

AKIRA（1988）原画

さんをつけるよデコ助ヤロウの後アキラが再生する前後

ワットポーとぼくらのお話（1988）メインアニメーター（原画）

寿五郎ショウ「怪獣王国」（1989）作画監督 原画

魔女の宅急便（1989）原画

高く飛んで降下するキキ (C-379~388)
コクマルガラスの攻撃~森へ帰るカラス群 (C-418~430)
飛行船事故のテレビニュース映像のカットのみ (C-1010~1027)

デビルマン 妖鳥死麗濡編 (1990) 原画

しあわせのかたち (1991) 絵コンテ 3話 作画監督 3話
Aパートはおそらく1人原画

紅の豚 (1992) 原画

カーチスの数シーン。
マンマユートを迎撃する客船搭載戦闘機の発進
終盤のボルコとカーチスとの決闘、海面スレスレを飛ぶボルコや追い回すカーチス辺り? (憶測
工場裏の運河からの初飛行の一部。

DOWN LOAD 南無阿弥陀仏は愛の詩 (1992) キャラクターデザイン 原画
クライマックスのバイクアクション

XX (1993) 原画

主人公が振り返る背動のシーン (アニメスタイルのイベントより)

Talking Head (1993) 原画

実写映画
作画監督の大塚が遺書代わりに残したという設定のアニメーションシーン

幽遊白書 冥界死闘篇 炎の絆 原画

終盤の幽助と耶雲の金田飛びバトル。至近距離で霊丸を放つ所まで。

とってもしゃんしゃいマン (1994) キャラクターデザイン・OPアニメーション 原画 43話 49話 50話
43: 冒頭から勝利努力パンチを放つあたりまで。
49:
50: 7人のヒーローが揃い、世直しマンに吹っ飛ばされるまで。

ふしぎ遊戯 (1995) OPアニメーション 原画 9話 14話
OP: サビのエフェクトな所。

サンデーCM劇場MAJOR編 (CM/1995) 原画

X 劇場版 (1996) 原画

天の龍、地の龍の戦いのイメージシーン (憶測)
国会議事堂の戦闘のラスト (LDBOXより)

ファイナルファンタジー 風の章 (1996) 原画

りんたろう監督。このアニメがきっかけで (現スクエニ)に関わるようになったらしい(アニメージュ(ウィキ
リナリーからクリスタルが抜けるとこ (憶測)
プリッツとおっさんがラスボスに向かって走るとこ (憶測)
ラスボスに赤い電撃みたいなのがされてるプリッツとおっさんそれぞれのカット(憶測)
プリッツ~リナリー~チョコボのクリスタルパワーのエフェクト (憶測)
プリッツの走り~剣で攻撃、最後のキラン (憶測)

CLAMP学園探偵団 (1997) OP

世界が息づいた~

機動戦艦ナデシコ (1996) 原画 26話

ゲキ・ガンガー 3

もののけ姫 (1997) 原画

唐傘対サン・アシタカ対ジコ坊の肉弾戦 (Cut1590~1601)

劇場版フランダースの犬 (劇場/1997) 原画

アレクサンダー戦記 (1998) 原画

青の6号 (1998) 原画 1話

超特急ヒカリアン (1998) 絵コンテ・演出・作画監督 52話

メトロポリス (2001) 原画

スカンクがブーン大統領を撃った直後のイメージシーン。

おとぎストーリー 天使のしっぽ (2001) 原画 11話

2カットだけの一瞬の電撃。(当時ハワイからの数日間の一時的帰国中であった為、絶対に名前は出すなと言っていたのにテロップに出てしまったらしい)

十二国記 原画 8話

胸からヒンマンが出て雷が走るカットとヒンマンがメタモルフォーゼするカット、2カットをノンクレで。

半熟英雄対3D (2003) オープニング・エンディングアニメーション

ポポロクロイス 絵コンテ・デザインワークス・原画 6話

「戸隠伊助」名義。
ラスト、影絵での回想シーン。

半熟英雄4 ~7人の半熟英雄 (2005) オープニング・エンディングアニメーション

全部。
OPは制作に八ヶ月(武蔵伝IIと重なった為)、EDは一週間で完成したそう。

武蔵伝II BLADEMASTER (2005) 絵コンテ OP

[YOUTUBE](#)

ガイキング LEGEND OF DAIKU-MARYU (2006) 原画 後期OP

「戸隠三郎」名義。
山下高明の後。「冒険の旅へ～」のカット。

鋼の錬金術師 FULLMETAL ALCHEMIST -黄昏の少女- (2009) アートワーク

アニメージュオリジナル6号にレイアウト掲載

FINAL FANTASY XIII (2009) STORYBOARD DIRECTOR

イベント絵コンテ、召喚獣絵コンテ担当
オーディーン召喚シーン絵コンテ (FF13バトルアルティマニアに掲載)

以下、補足情報

オープニングを多く担当し、サイボーグ009、銀河旋風ブライガーなどは今でも語り草になる

本名は「かなだよしのり」だが、「かねだいこう」と間違われる事も多い。
しかし本人もサイン等で「IKO」と書くこともあるので、半ば公認の愛称とも言える。

(その昔、東映動画(現、東映アニメーション)にて制作された劇場アニメ『FutureWar 198X』にてメカデザイン、メカ作監の仕事に依頼された氏の元へ、当時、一面識も無かった宮崎駿氏から「もっとちゃんと仕事を選べ」といった内容の説教電話がかかってきたそうである。それが原因であるかは定かでは無いが結局、氏はメカ

作監の仕事を断っている)

以前から金田作画のファンだった者たちにとって、金田が最も方向性が異なると思われた宮崎アニメに参加するというのは大きな衝撃であった。しかし作品が出来上がってみると、金田作画が奇妙な違和感を残しながらも、宮崎アニメに新たな魅力を加えるという調和をももたらしていたことに、ファン達はさらに驚いたのである。

金田アニメの原点のひとつに木村圭一郎の作画がある。幼少時にレインボー戦隊ロビンやサイボーグ009を始め数々の木村圭一郎の派手なアニメートに魅せられたことを「WEBアニメスタイル」のコンテンツの一つとしてラブレター形式で告白している。

『アタック 1』の鮎原こずえのファンでもあり、「村田さんのこずえが好きだった」との理由でOHプロの故・村田耕一氏にサインを貰いに行ったことがある。

直接の師匠は荒木伸吾と野田卓雄であるが、一時Aプロ(ど根性ガエル、ガンバの冒険)や望月三起也の作風に影響を受けていたらしい。

特に女の子の描き方は小林治(Aプロ)の影響を受けており、それはその後いのまたむつみ・石田敦子らさらには萌え絵に繋がることとなる

名前での逸話の一つに金田伊助というものもある。旧ガイキングのエンドクレジットにて 金田伊助 と誤記載され、以降、彼の師の一人である 故小松原一男 氏が愛称として金田氏の事をイスケと呼んでいたそう。

金田流の美少女絵はロリコン受けが弱いためあまり知られていないが、ロリコンの草分けの一人である。柳沼和良、いまざきいつきをはじめ氏の美少女絵に影響を受けた者は多い。